

令和2年度実施分 新型コロナウイルス感染症対応地方臨時交付金を活用した事業の実績及び効果検証

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|-------------------|----------|---|--------------------------------|------|------|-----------|-----------|--|---|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 1 | 地域医療応援事業 | 住民課保健福祉室 | ① 地域住民が安心して医療を受けられるよう医療用資材の購入・整備する。 ② 診療所 | I-3. 医療提供体制の強化 | R2.6 | R3.3 | 4,110,450 | 4,110,450 | 医療用防護服 60枚 N95対応マスク 10箱 エプロン袖付き 120箱 医療用手袋 10ケース フェイスシールド 3箱 非接触型体温計 5個 プラスチックエプロン 10個 サージカルマスク 180個 パルスオキシメーター 2個 自動手指消毒器 12個 サーマルカメラセット 1個 経営安定化協力金 3,000千円 | 村内唯一の医療機関に医療用資材の購入や整備を行い、経営安定化協力を支給することで、医療提供体制を確保することができ、事業継続の支援に繋がった。 |
| 2 | 公共施設感染拡大防止対策事業 | 総務課総務財政室 | ① 公共施設、社会福祉施設、学校関連施設等における職員・生徒・来客者への感染予防対策を図る。 ② (アクリル板) 役場、保健センター、天塩川温泉、トムテ、道の駅 (アクリル板パーテーション) 天塩川温泉、トムテ (検温器) 役場、保健センター、複合施設ときわ、音威子府公民館、小中学校、幼児センター、高等学校、チセネシリ寮 (ノータッチディスペンサー) 役場、複合施設ときわ、音威子府公民館、小中学校、幼児センター、高等学校、チセネシリ寮 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.6 | R3.3 | 1,574,595 | 1,574,595 | 検温器 20個 アクリル板 20個 アクリルパーテーション 80個 ノータッチディスペンサー 15台 | 感染対策のための物品整備により、公共施設における飛沫感染のリスク低減に効果的であった。 |
| 3 | 避難所等における防災備蓄品整備事業 | 総務課総務財政室 | ① 近年頻発、激甚化する自然災害に備えた、避難所における防災備蓄品を整備する。 ② 村民 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.6 | R3.3 | 6,248,112 | 6,248,112 | 除菌アルコールスプレー 10箱 マスク 10,000枚 防護服 175枚 プラスチックエプロン 23箱 避難所用テント 50台 段ボールベット 100台 段ボールパーテーション 100台 薬用ハンドソープ 36個 ペーパータオル 210個 ゴム手袋 16個 除菌ウェットティッシュ 150個 手指用消毒液 100本 フェイスシールド 50セット 検温器 10個 自動ラップ式トイレ 5台 超音波加湿器 3台 | 災害発生時に備え、感染対策品を避難場所となる施設に配備したことで、避難者の健康維持と安全な避難施設の運営を図ることができた。 |
| 4 | マスク等必需品等供給事業 | 総務課総務財政室 | ① 村民、社会福祉施設、チセネシリ寮等に対するマスク、消毒液の購入・配布する。 ② 村民、村内事業所 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.6 | R2.7 | 1,002,496 | 1,002,496 | マスク 10,000枚 アルコール消毒液 500本 配布用紙袋 600枚 | 全国で感染が拡大する中、マスク及び消毒液が入手困難な時期に、村民や事業所に配布することができ、感染拡大防止につながった。 |
| 5 | 地域小規模事業者支援事業 | 経済課産業振興室 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少するなどの影響を受けている村内小規模事業者に対し、事業継続支援金を支給する。 ② 村内事業所 | II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.6 | R2.6 | 3,200,000 | 3,200,000 | 地域小規模事業者支援事業支援金 6件 | 感染症の影響により売上げが大きく減少した事業所に、支援金を支給することで、事業継続支援に効果的であった。 |

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|-------------------|----------|---|--|------|-------|-----------|-----------|--|---|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 6 | 地域経済活性化事業 | 経済課産業振興室 | ① 村民に商品券配布し、村内の消費活性化及び域内経済循環の促進を図る。 ② 村民 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.6 | R2.7 | 2,361,998 | 2,361,998 | 全村民に3,000円の商品券支給、事務費等経費 | 換金率が96.0%と高水準であったことから、地域経済の活性化に繋がるとともに、生活者・事業者への支援として一定の効果があつた。 |
| 7 | 経営資源引継支援事業 | 経済課産業振興室 | ① 経営者の交代を契機とした経営革新を行う小規模事業者に対する支援金を支給する。 ② 村内事業所 | Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.6 | R2.11 | 2,660,000 | 1,330,000 | 経営資源引継支援事業 事業継承・新規開業補助金 1件 | 経営者の交代を契機として、雇用・技術といった経営の引継を行う事業者へ支援金を支給することで、一定の効果があつた。 |
| 8 | 公共交通応援事業 | 総務課地域振興室 | ① 感染拡大防止や収束後の利用環境改善に取り組む、路線バス事業者に対する支援金を支給する。 ② 村内事業所 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R2.8 | 600,000 | 600,000 | 公共交通応援事業支援金 1件 | 利用者が大きく減少した公共交通（路線バス）の営業窓口や車内での感染拡大防止対策が図られた。 |
| 9 | 地元産品活用支援事業 | 総務課地域振興室 | ① 交通ターミナル等の地域交流拠点となる施設に、地元産品を活用した家具を更新することにより、地元の人に地元の良さを確認し将来につなげる。 ② 村内事業所 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.6 | R2.7 | 1,000,000 | 1,000,000 | 地元産品活用支援事業支援金 1件 | 地元産品活用を通じて、感染症により影響のあつた地元工房が手がけた木工製品のPRにもつながつた。 |
| 10 | 地域づくり促進事業 | 総務課地域振興室 | ① 地域のさまざまなコンテンツの磨き上げを行う活動に対して、奨励金等で支援し、地域内および関係人口の拡大、ふるさと納税の拡大につなげる。 ② 村内及び地域外で活動し特に地域との関りが深いと認められる団体等 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.6 | R3.3 | 936,972 | 936,972 | 地域づくり促進事業奨励金 2件 | 地域産の商品を販売提供し地域PRをするサテライトショップ的な事業者の支援により、地元事業者の販売促進に寄与した。 |
| 11 | 空き店舗空間活用等事業 | 総務課地域振興室 | ① 地域内外の交流が多い交通ターミナルを借用し、チャレンジショップおよびミニギャラリー（芸術作品展示空間）に必要な備品や消耗品類を整備する。 ② 交通ターミナル | Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | R2.6 | R3.3 | 1,579,265 | 1,579,265 | 芸術作品展示空間の備品・消耗品 | 地域外からの来訪者が多い場所がミニギャラリーとなり、美術工芸高校在校生のグループ展開催など、地域文化振興や観光PRにも寄与した。 |
| 12 | 公共施設水道蛇口交換事業 | 総務課総務財政室 | ① 地域住民がウイルス感染を気にせず、安心して公共施設等を利用できるよう水道蛇口の交換・整備をする。 ② 地域交流センター、診療所、保健福祉センター、音威子府公民館、咲来公民館、トムテ、役場、幼児センター、木遊館、道の駅、トレーニングセンター、農畜産加工施設、天塩川温泉、スキー場ロッジ、クロカン本部棟、エコミュージアムおさしまセンター | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 4,533,738 | 4,533,738 | 自動水洗化 18か所 レバーハンドル化（混合） 32か所 レバーハンドル化（単独） 37か所 | 村内公共施設においては、手でひねるハンドル型が多いことから、接触の少ないレバー式への交換を実施することにより、感染予防対策が図られた。 |
| 13 | 役場庁舎内WEB会議等環境整備事業 | 総務課総務財政室 | ① 庁舎内にWEB会議等の環境を整備することで、道庁等との連携強化を図る。 ② 役場庁舎 | Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R2.9 | R3.3 | 1,969,000 | 1,969,000 | ノートパソコン 2台 TV会議用装置 ネットワーク機器・設定・配線工事費 | WEB会議の導入により、感染リスクのない状態で外部や遠方の相手との会場等が実施可能となった。一方で役場庁舎外でもWEB会議が同時に行われることが多々あることから、パソコン台数の整備が必要である。 |

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|--------------------------|----------|---|--|------|-------|-----------|-----------|--|---|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 14 | 公共交流施設換気・空調設備等整備事業 | 総務課地域振興室 | ① 交流拠点となる公共施設において、空間換気を整備することで、感染のリスクの低減を図る。 ② 交通ターミナル | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 1,089,550 | 1,089,550 | 換気扇交換 8台 空気清浄機 3台 | 利用者が集う交流拠点公共施設に、空気清浄機を設置したことで、感染防止対策が図られた。 |
| 15 | 地域応援団設立及び運営体制整備事業 | 総務課地域振興室 | ① 関係人口を創出、拡大するため地域応援団組織を設立、運営体制を整備する。 ② 村 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.9 | R3.3 | 1,499,850 | 1,499,850 | 地域応援団設立及び運営体制整備委託 | 関係人口創出に向けた体制づくり検討のための地域分析を通じ、その後の地域活性化事業に寄与した。 |
| 16 | 公共交通利用促進地域連携事業 | 総務課地域振興室 | ① 利用が大幅に落ち込んでいる公共交通（鉄道）の利用促進のため、沿線地域間での連携により、withコロナに対応したモニターツアーを実施する。 ② 村・沿線自治体 | Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | R2.9 | R3.3 | 1,000,000 | 1,000,000 | 宗谷本線マイルール意識向上事業補助金 1件 | コロナ禍での可能な形での事業実施により、その後の公共交通（鉄道）の利用促進に寄与した。 |
| 17 | 移住体験環境改善事業 | 総務課地域振興室 | ① withコロナ期の移住定住やシーズンステイの受け入れ促進のため、居住空間を改善整備する。 ② 短期移住体験住宅3戸 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R2.10 | 142,846 | 142,846 | 空気清浄機 3台 網戸 6か所 | 移住定住促進施設に空気清浄機を設置したことにより、感染防止対策が図られた。 |
| 18 | 新型コロナウイルス感染症にかかる抗体検査実施事業 | 住民課保健福祉室 | ① 抗体検査を広く実施することで、住民の日常生活に安心感を与える効果と、感染症予防対策生活スタイルを継続させる。 ② 診療所 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.8 | R3.3 | 1,500,000 | 1,500,000 | 診療所で実施する抗体検査にかかる経費に対して補助 300検査分 | 村内で唯一の発熱外来を開設する医療機関として、安定した診療体制を構築することに寄与した。 |
| 19 | 発熱外来及び抗原検査実施にかかる環境整備事業 | 住民課保健福祉室 | ① 抗体検査実施にともない、村立診療所建物内・敷地内における検査体制を構築する。 ② 診療所 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.9 | R3.3 | 5,300,000 | 5,300,000 | 診察・検査備品（検査用ボックス、感染対策用スタンド、パーティション・PCR検査装置、PCR検出キット等）、改修工事 ※診療所が直接国から受ける対策経費支援金を活用して、不足分としての上限額5,300千円 | 村内で唯一の発熱外来を開設する医療機関として、抗原検査実施にかかる環境整備を実施したことにより、地域のコロナ感染症拡大防止が図られた。 |
| 20 | 診療所経営安定化運営強化支援事業 | 住民課保健福祉室 | ① 感染症による医療報酬の減少及び新型コロナウイルス感染症予防対策を積極的に対応する中で、医療スタッフの増員やシフト体制の強化し運営の強化を目的とする。 ② 診療所 | I-3. 医療提供体制の強化 | R2.9 | R3.3 | 5,000,000 | 5,000,000 | 医療従事者派遣事業者に支払う月額手数料及び諸経費 | 感染症による医療報酬の減少及び新型コロナウイルス感染症予防対策を積極的に対応する中で、医療スタッフの増員やシフト体制を強化することに寄与した。 |
| 21 | 地域小規模事業者経営継続奨励事業 | 経済課産業振興室 | ① 地域経済・消費の落ち込みにより経営継続が困難に陥らないよう小規模事業者を支援する。 令和2年のいずれかの月の売上額が、前年同月と比較して30%以上減少している小規模事業者に対して、一律200千円の奨励金を支給する。 ただし、年間売上200千円未満の場合は、100千円。 ② 小規模事業者（個人、法人問わず）、フリーランス | Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.9 | R3.3 | 2,900,000 | 2,900,000 | 地域小規模事業者経営継続奨励事業奨励金 15件 | 事業者にとって奨励金は事業継続の一助ではあるが、売上が減少し事業継続が厳しい時期に用途制限のない奨励金の支援が速やかに実施したことで、効果的であった。 |

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|------------------|----------|--|---|------|-------|-----------|-----------|--|--|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 22 | 消費喚起支援事業 | 経済課産業振興室 | ① 継続的な消費喚起により事業者の事業継続と収益向上、地域全体の好循環を目指す。 10月より販売するプレミアム商品券750セットに村内で使用可能な商品券を購入特典として、1セットあたり1,000円分を配布する。12月、2～3月にスタンプラリー事業の実施を行う。 ② 商工会 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.9 | R2.10 | 970,000 | 970,000 | 商品券配布 750セット 2月、2～3月スタンプラリー景品代 広告宣伝費、消耗品費 | 地域経済の活性化に繋がり、生活者・事業者の支援を行うことができた。 |
| 23 | 観光拠点施設感染症予防対策事業 | 経済課産業振興室 | ① 観光拠点施設での換気機能強化、小便器の自動水洗化及び客室に隔壁を設置することで、施設利用者の感染リスクを低減する。 ② トムテ、ロッジ | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 1,794,760 | 1,794,760 | 客室間仕切り トイレ小便器フラッシュバルブ取替 換気設備修繕 | 観光拠点施設において、換気機能強化や小便器の自動水洗化及び客室に隔壁を設置したことにより、利用者の感染予防対策の強化を図ることができた。 |
| 24 | 宿泊事業者緊急経営支援事業 | 経済課産業振興室 | ① 北海道スタイルを遵守し、3密を避けるために宿泊人数を限定した影響により、売上が大幅に減少した宿泊事業者への支援。 ② 宿泊事業者 | Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.9 | R3.3 | 5,000,000 | 5,000,000 | 事業継続支援金 1件 | 給付金の支給により、新型コロナウイルス感染症の影響で経営が悪化した村内宿泊事業者の事業継続に寄与することができた。 |
| 25 | 穀類等乾燥調製施設乾燥機入替事業 | 経済課産業振興室 | ① 地域で収穫した穀類の品質の向上と均一化及び流通の改善、生産コストの低減から地域農業の生産性の向上を図るため、乾燥機の入れ替え経費の一部を補助する。 ② 音威子府地区営農集団 | Ⅳ-2. 海外展開企業の事業の円滑化、農林水産物・食品の輸出力の維持・強化及び国内供給力の強化支援 | R2.9 | R2.11 | 2,333,000 | 2,333,000 | 穀物等乾燥調製施設乾燥機入替補助金 1件 | 事業効果については、令和3年度以降に具体化してくるが、補助対象者からは農作業への意気高揚が見られ、農業経営の継続に向けた取り組みを助成することができた。 |
| 26 | GIGAスクール構想への支援事業 | 教育委員会 | ① 学校の臨時休業でも学習ができる環境の整備として端末等の購入・整備する。 ② 小中学校1校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R3.3 | 2,577,691 | 2,577,591 | タブレット端末 21台 周辺機材・ソフト関連一式 | 新型コロナウイルス感染症の影響下であっても、ICTを活用して子どもたちが学習できる環境を整備することができた。 |
| 27 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 教育委員会 | (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 児童生徒及び教員が安心して教育活動ができる環境整備のための備品等を購入する。 ② 小中学校1校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R3.3 | 4,450,382 | 2,450,382 | 網戸 25枚 蛇口交換 34か所 扇風機 8台 ワイヤレスアンプー式 エアコン 1台 大型TV 3台 教員用パソコン一式(周辺機器・ソフト含む)7台 オートディスペンサー 10台 事務消耗品等 | 感染対策のための物品整備により、小中学校における飛沫感染のリスク低減に効果的であった。 |

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|--------------------------|-------|---|-----------------------------|------|-------|-----------|-----------|---|---|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 28 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 教育委員会 | (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 生徒及び教員が安心して教育活動ができる環境整備のための消耗品・備品等を購入する。 ② 高等学校1校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R3.3 | 3,953,515 | 2,453,515 | 網戸 63枚 蛇口交換 24か所 換気扇 6台 弁当箱(使い捨て) 寮扇風機 20台 展示用有孔パネル 30台 事務消耗品等 | 感染対策のための物品整備により、高等学校における飛沫感染のリスク低減に効果的であった。 |
| 29 | | | | | | | | | | |
| 30 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 教育委員会 | (感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ① 児童生徒が感染症対策のためのマスク等の購入 ② 小中学校1校・高等学校1校の生徒 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R2.12 | 45,320 | 23,320 | マスク 133枚 | 感染対策のための物品整備により、各学校における飛沫感染のリスク低減に効果的であった。 |
| 31 | チセネシリ寮監室パソコン更新事業 | 教育委員会 | ① 寮監と保護者とのインターネットを活用した連絡体制の整備をする。 ② 高等学校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R3.1 | 228,800 | 228,800 | パソコン 1台 プリンター 1台 | 保護者等との連絡をインターネット等を活用することにより、感染のリスク低減することができた。 |
| 32 | 高等学校職員室プリンター更新事業 | 教育委員会 | ① 家庭学習等に必要教材の作成の効率化を図る。 ② 高等学校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R2.10 | 431,200 | 431,200 | カラープリンター 1台 モノクロプリンター 2台 | プリンターの増大により、教材作成による印刷待ちが無くなり、感染拡大防止が図られた。 |
| 33 | 高等学校造形室・製図室・図書室Wi-Fi拡張事業 | 教育委員会 | ① オンライン学習等に必要環境整備を図る。 ② 高等学校 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.9 | R2.12 | 450,560 | 450,560 | Wi-Fiアクセスポイント及び配線工事 | 校内のWi-Fi環境が改善されたことにより、オンライン授業の実施や遠隔授業に向けた整備が図られた。 |
| 34 | 医療用資材等整備事業① | 消防支署 | ① 感染症患者輸送時の救急隊への感染リスクの低減や社内・資機材の除染に必要なオゾン発生器を購入する。 ② 消防支署 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 277,200 | 277,200 | オゾン発生器 1台 | 出場隊員の感染リスク低下に役立ち、感染症のまん延防止が図られた。 |
| 35 | 医療用資材等整備事業② | 消防支署 | ① 訓練、災害時の避難所等において感染者の判明の際に体温を測定する。 ② 消防支署 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.9 | R2.11 | 132,000 | 132,000 | 非接触型体温測定器 1台 | 職員や講習参加者の体調管理に役立ち、感染症のまん延防止が図られた。 |
| 36 | 医療用資材等整備事業③ | 消防支署 | ① 感染が疑われる現場や署内感染者発生時等の消毒作業時の感染防止に使用するための消耗品を整備する。 ② 消防支署 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.9 | R2.12 | 115,170 | 115,170 | N95マスク3箱 防護服 9着 防護手袋 3双 RDセンサー用ケーブル 1本 ゴーグル 3個 シューカバー 1箱 | 出場隊員の感染リスク低下に役立ち、感染症のまん延防止が図られた。 |
| 37 | 医療用資材等整備事業④ | 消防支署 | ① 乳幼児の呼吸器疾患(肺炎等)の識別に使用するための医療用測定資機材を購入する。 ② 消防支署 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.9 | R2.11 | 123,200 | 123,200 | 乳幼児用粘着式センサー 1箱 | 今後の乳幼児に対する医療提供体制の強化が図られた。 |

| No. | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 単位：円 | | 主な事業実績 | 事業効果の検証 |
|-----|--------------------|----------|--|--------------------|------|------|------------|------------|-----------------------------------|--|
| | | | | | | | 総事業費（実績額） | 本交付金充当額 | | |
| 38 | 公共施設トイレ便座クリーナー設置事業 | 総務課総務財政室 | ① 公共施設設置の洋式トイレの便座クリーナーを設置することにより、利用者の新型コロナウイルス感染を防止する。 ② 地域住民 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.2 | R3.4 | 858,000 | 858,000 | 公共施設内の洋式便座 160基 消毒液（次亜塩素酸水）20箱 | 利用者が集う公共施設に、便座クリーナーを設置したことで、感染防止対策が図られた。 |
| 39 | 公共施設加湿器設置事業 | 総務課総務財政室 | ① 各公共施設に、ウイルス感染防止に効果のある加湿器を設置し、利用者の感染拡大を防止する。 ② 地域住民 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.2 | R3.4 | 780,000 | 762,000 | 大型超音波加湿器 26台 | 利用者が集う公共施設に、超音波加湿器を設置したことで、感染防止対策が図られた。 |
| 合 計 | | | | | | | 74,729,670 | 69,859,570 | | |